



# ノーベル物理学賞解説講演会 太陽系外惑星の発見

2019年12月8日 日曜日

場所：J:COMホルトホール2階  
サテライトキャンパスおおいた講義室  
時間：午後4時～6時  
定員：60名（申込み不要）  
講師：小西 美穂子（大分大学理工学部）  
主催：国立大学法人大分大学理工学部  
参加料：無料

太陽系外惑星の想像図。（クレジット：国立天文台）

2019年のノーベル物理学賞を受賞する3名の研究者のうち、2名は太陽系外惑星の発見者(Michel Mayor氏とDidier Queloz氏)であることが報道されました。本講演会では、太陽系外惑星について、この分野を専門とする大分大学理工学部の教員が最新研究の進展状況も踏まえ、学生・一般向けにわかりやすく解説します。

問合せ先：大分大学理工学部

仲野 誠

097-554-7572 [mnakano@oita-u.ac.jp](mailto:mnakano@oita-u.ac.jp)